

ノーコードツールおよび生成AIの活用による企業のDX支援

代数学に基づいたノーコードツールを開発しています。このツールを用いることで、より複雑なアプリケーションを、プログラミングなしで開発することができるようになります。

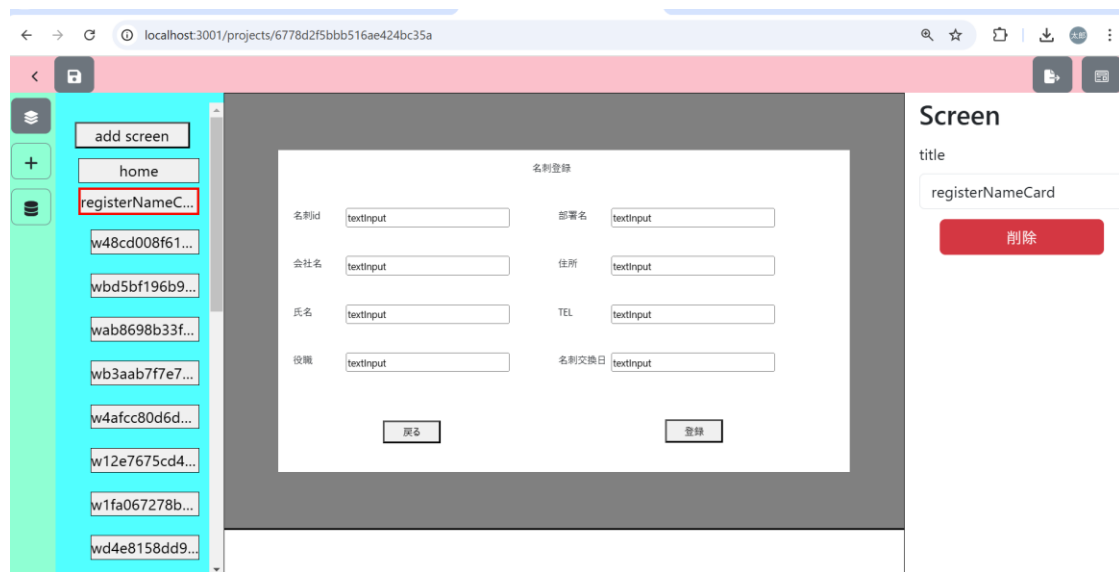


図1. 本研究室で開発したノーコードツールの画面です。主にマウス操作によってアプリケーションを開発していきます。

デジタルトランスフォーメーション（DX）の現状：

生成AIをはじめとするデジタル技術は、私たちの生活や社会活動を大きく変えようとしています。その一方で、デジタル化（DX）を進めるためのデジタル人材が世界的に不足しています。そこで、プログラミングの知識が少ない人でも容易にアプリケーションを開発することができるノーコード・ローコードツールが注目されています。また、生成AIを活用したソフトウェア開発の自動化・効率化も広く試みられています。

本研究のねらい：

本研究室が提案しているデータ転送アーキテクチャモデル（DTRAM）をベースに、汎用なノーコードツールを開発しています。これにより、これまでのノーコードツールで開発できなかった複雑なアプリケーションを、プログラミングなしで開発することができるようになります。また、最新の生成AIを駆使することによって、ソフトウェア開発をどこまで効率化できるかを検証する実証実験に取り組んでいます。

共同研究：

株式会社新井組と共同して、本研究室で開発したノーコードツールの有効性を検証する研究に取り組んでいます。また、micomia株式会社と共同してAI駆動開発の有効性と限界を明確にする実証研究に取り組んでいます。

連絡先: 新田 直也(n-nitta[at]konan-u.ac.jp)